リサイクル自転車販売会と小型家電回収イベント

in さしまクリーンセンター寺久 リサイクルプラザ

さしまクリーンセンター寺久リサイクルプラザにおいて、平成29年度第1回リサイクル自転車販売会を8月1日(火)から8月6日(日)にわたり開催いたしました。台風5号迷走中の不安定な天候にも関わらず、リサイクル自転車100台に対し、513件の申込をしていただきました。8月9日(水)に抽選会を行い100名の方が当選いたしました。当日、観覧席にいらしていた総和地区に在住の平田様御夫妻(写真)は、見事当選し、「2回目で当選しました。今日は、来た甲斐がありました。」と大変喜んでいらっしゃいました。

同時開催した使用済小型家電イベント回収では、パソコンや携帯電話をはじめ扇風機など家庭で不要になった家電823.3キログラムを無料で回収しました。

また、平成30年1月29日(月)から2月4日(日)にわたり開催しました、平成29年度第2回リサイクル自転車販売会には、535件の申込をいただきました。2月7日(水)に抽選会を行い100名の方が当選いたしました。

たくさんのご来場ありがとうございました。

「見て・聞いて」

さしまクリーンセンター寺久で

ごみの行方を探検しよう!

これまでに、管内の小学４年生や、国内外の多数の団体が来場しています。
見学内容は、施設紹介のＤＶＤ視聴後、職員の案内で見学ルートを巡り、家庭などから出されたごみが処理されていく仕組みや、ごみ減量について学んでいただけます。
今年度も、すでに、33校(2月末現在)の小学生が見学に来場しました。

◆見学後の感想

坂東市立沓掛小

田川　大とさん
燃やすときの熱を電気にして、センターに利用したり、余ったら売っているのが勉強になったし、すごいと思いました。

レイナサラさん
ごみクレーンは、ごみをつかんだり、落としてまぜたりしていたのがおもしろかった。

染谷　碧衣さん
ごみピットが5日でいっぱいになってしまうことがおどろきました。家族に、今日勉強したことを教えようと思いました。

倉持　子寧さん
ふとん用のシーツなどを使ったものが、草履になっていました。シーツでもこんなことができるんだな。
可燃ごみが一番多く集まってくるのを知れてよかった。

中村　りなさん
クリーンセンターに集まるごみの量が多くてびっくりしました。1日、1ヶ月、どれだけ大変なのかがわかりました。

高橋じゅんぺいさん
ごみの行方や、燃やすときの温度が分かりました。機械と人が協力して、ごみがリサイクルされていることがあらためてよくわかった。

長谷川先生
改めて分別をすることは大切だと感じ、地域の協力で更に良くなることもわかった。「ごみは毎日出る」と言っても過言ではなく、私たちと切り離せないものである。ごみをごみのままではなく、リサイクルをしたり、減らすことが大切だということを子供たちにも呼びかけていきたい。今日はありがとうございました。

倉持先生
社会科の学習をするうえで、実物を見ることができて大変有効でした。子供たちも大変興味深く見学できたようです。ありがとうございました。

ごみ収集車の様子を見学

分別ゲームをして勉強しました

坂東市立長須小

相野谷永和さん
ごみのしょりやリサイクルのことが勉強になりました。ビンは色ごとにリサイクルされるのだと初めて知りました。

鈴木りおなさん
ごみピットは、深さ10Mとは、想像以上にすごかったです。

森川智尋さん
たくさんのごみをリサイクルしていろんな物を作れることを知って驚きました

風見りょう馬さん
ペットボトルや空き缶は、運びやすいように四角にすることができるのがすごい。

野口かずたかさん
ごみピットの中のごみの量がすごくてびっくりしました。

染谷ゆうとさん
ごみから電気をおこすなんておどろきました。

内田りゅうせいさん
みんなでごみを出すと、すごく多くてびっくりしました。ぼくは、なるべくごみを少なくしようと思いました。

相野谷　真さん
ごみは、ただぐちゃぐちゃにしているだけではなく、ちゃんと分別しょりしていることを初めて知りました。これからは、ごみをへらすためにエコバックを使いたいです。

ぺちゃんこになった缶やペットボトル「この形になって再生工場へ運ばれるんだね」

大会議室にてDVD視聴と質疑応答

手選別室

ごみクレーンとピット